

令和2年度貝毒原因プランクトン調査結果(内湾・九十九里漁場内)
(単位:細胞/mL)

結果判明日	採取日	地区	原因プランクトンの出現状況					
			麻痺性		下痢性			
			Alexandrium属		Dinophysis属			
(旧) <i>A. tamarense</i>	(旧) <i>A. catenella</i>	<i>D. fortii</i>	<i>D. acuminata</i>	その他				
3月24日	3月24日	木更津南部	0	0	0	0	0	
3月24日	3月24日	富津	0	0	0	0	0	
3月19日	3月18日	木更津北部	0	0	0	0	0.05*	* <i>D. infundibulus</i>
3月16日	3月16日	千葉北部	0	0	0	0.05	0.05*	* <i>D. rotundata</i>
3月16日	3月15日	九十九里	0	0	0	0.05	0	
2月26日	2月25日	九十九里	0	0	0	0	0	
12月8日	12月8日	九十九里	0	0	0	0	0	
7月31日	7月30日	九十九里	0	0	0	0	0.05*	* <i>D. mitra</i>
7月22日	7月21日	九十九里	0	0	0	0	0	
7月21日	7月20日	銚子	0	0	0	0	0.05	* <i>D. rotundata</i>
7月21日	7月21日	木更津北部	0	0	0	0	0	
7月21日	7月20日	千葉北部	0	0	0	0.15	0	
7月17日	7月16日	九十九里	0	0	0.05	0.05	0.05	* <i>D. rotundata</i>
7月9日	7月8日	九十九里	0	0	0	0	0	
7月3日	7月3日	木更津北部	0	0	0	0	0	
6月26日	6月26日	木更津南部	0	0	0	0	0	
6月24日	6月24日	千葉北部	0	0	0	0.40	0	
6月25日	6月24日	九十九里	0	0	0.30	0	0.05	* <i>D. infundibulus</i>
6月23日	6月22日	九十九里	0	0	0	0	0	
6月19日	6月18日	九十九里	0	0.1	0.05	0	0	
6月19日	6月18日	九十九里	0	0	0.05	0	0.05	* <i>D. mitra</i>
6月18日	6月18日	木更津南部	0	0	0	0	0	
6月17日	6月16日	九十九里	0	0	0.40	0	0.05*	* <i>D. rotundata</i>
6月16日	6月15日	千葉北部	0	0	0	0.50	0.20	* <i>D. rotundata</i>
6月16日	6月15日	九十九里	0	0.20	0	0	0	
6月16日	6月15日	九十九里	0	0	0.05	0	0.10*	* <i>D. rotundata</i>
6月13日	6月13日	九十九里	0	0	0.05	0	0	
6月11日	6月10日	木更津南部	0	0	0	0.10	0.05*	* <i>D. rotundata</i>
6月11日	6月10日	九十九里	0	0	0.50	0.15	0	
6月10日	6月9日	九十九里	0	0	0	0	0.05*	* <i>D. infundibulus</i>
6月5日	6月5日	九十九里	0	0	0.05	0.90	0.55*	* <i>D. infundibulus</i>
6月5日	6月4日	九十九里	0	0	0.05	0	0.10*	* <i>D. infundibulus</i>
6月5日	6月4日	九十九里	0	0	0	0.15	0.15*	* <i>D. infundibulus</i>
6月3日	6月2日	九十九里	0	0	0.05	0	0	
6月1日	6月1日	九十九里	0	0	0.85	0.75	0.25*	* <i>D. infundibulus</i>
5月27日	5月26日	九十九里	0	1.55	0	0.25	0.10*	* <i>D. caudata</i>
5月22日	5月22日	九十九里	0	22.90	0	0	0.10*	* <i>D. infundibulus</i>
5月22日	5月21日	千葉北部	0	0	0	0.10	0.15*	* <i>D. rotundata</i>
5月14日	5月14日	木更津南部	0	0	0	0	0	
5月12日	5月11日	千葉北部	0	0	0	0.25	0.70*	* <i>D. rotundata</i>
4月28日	4月27日	千葉北部	0	0	0	0.05	0	
4月21日	4月21日	木更津南部	0	0	0	0	0	
4月17日	4月16日	千葉北部	0	0	0	1.60	0	

【参考情報】

別途実施した貝の検査では、下痢性、麻痺性貝毒ともに規制値を超える貝毒は検出されていません。
県では、食の安全・安心の確保のため、引き続き、貝毒検査及び貝毒の原因プランクトン調査による監視を実施してまいります。

※(旧) *A. tamarense* ⇒ 新称『At complex (旧) *A. tamarense*』

(旧) *A. catenella* ⇒ 新称『At complex (旧) *A. catenella*』

2020年4月以降、国立研究開発法人水産研究・教育機構水産技術研究所が提案した呼称に従って表記しています。

ホームページ「Alexandrium属種名変更の問題と今後の対応について」

(<http://feis.fra.affrc.go.jp/plankton/douteirai/alexandriumindex.html>)